

令和3年11月24日 総務文教委員会 議事録
10時20分 開会

○出席委員 (7人)

委員長 児玉 朋也

副委員長 小田上 尚典

委員 小中 真樹雄、中川 智之、西村 一啓、網谷 芳孝、山崎 年一

議長 賀屋 幸治

○欠席委員 (1人)

委員 山本 孝三

○児玉委員長 定足数に達していますので、ただいまから総務文教委員会を開会いたします。
開会に当たり、市長に御挨拶をお願いいたします。

市長。

○入山市長 総務文教委員会、開催ありがとうございます。よろしく御審議お願い申し上げます。

○児玉委員長 議事に入る前に、改めて委員と執行部の皆さんにお願いを申し上げます。

委員会での質疑につきまして、会議規則第56条の規定では3回までとなっておりますので、御協力をお願い申し上げますとともに、再質問の必要がないよう、簡明なる御答弁をあわせてお願い申し上げます。

答弁をされる場合は、委員長が職名を指名いたします。職名の指名がなかった場合は、課名と職名を名乗ってから答弁していただきたいと思っております。

発言される際にはマイクのスイッチを入れ、マイクに近づいて発言をしていただきたいと思っております。

それでは、議事日程にしたがって進めさせていただきます。

日程第1、議案第61号令和3年度大竹市一般会計補正予算(第6号)を議題といたします。

本件につきましては、本会議場で提案理由の説明がございましたが、執行部において補足説明があればお願いいたします。

総務部長。

○中村総務部長 補足説明は特にございませぬので、よろしく御願ひいたします。

○児玉委員長 それでは、これより本件に対する質疑に入ります。

質疑はありますか。

小中委員。

○小中委員 新型コロナワクチンの接種の方法は、これまでの1回目、2回目と同じように、広島西医療センターと市内の開業医で行うということではないでしょうか。

もう一点、いつ頃から始める予定になっていますでしょうか。

その2点、よろしく御願ひします。

○**児玉委員長** 健康福祉部長。

○**豊原健康福祉部長兼福祉事務所長** 担当といたしましては、新聞報道等の報道機関から先にいろいろ情報が流れておりますけれども、今、具体的な接種の方法等について情報収集しているところでございます。

現段階での大まかな状況ですけれども、1回目、2回目と同じく、集団接種と市内の医療機関における個別接種を実施する予定となります。

それから3回目につきましては、現在のところですが、1月あるいは2月ぐらいから接種を開始する予定と考えております。今の予定ではそういうことで考えています。

以上です。

○**児玉委員長** 他に質疑はありませんか。

副委員長。

○**小田上委員** おはようございます。よろしく申し上げます。

通告ができなかったので申し訳ないんですけども、何点か質問させてください。

この補正で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を使つての補正だと思いますけど、それプラスで財政調整基金を崩していると。項目で、財政調整基金、一般財源のほうからしか入っていないものも見えるので、この交付金に対してこれだけ財政調整基金を取り崩さないといけないとか、そういうところ、決まりがあるのかどうか一度整理させてもらって、財政調整基金を取り崩さなくてもよかったのか、取り崩さないといけなかったのかというところを教えてください。

あと、総務費のほうで、行政情報等デジタルモニターなんですけど、これどこに何個かと、どのような活用方法を考えられているのか教えてください。

あとはWEB会議用システム一式、これは教育費のほうにもあるんですけど、同じような名前で金額が倍、半分というところで、何個それぞれ用意して、どれぐらいのものなのか。あと金額大きいので、例えば会議システムのアカウントの利用料とかそういうものが入っているのかどうかというのを、教えてください。

土木費なんですけども、弥栄周辺施設無線LAN設置工事、これだけ見ると利用者の方がインターネット環境を使えるようになるのかなっていう気はするんですけど、電子決済の利用の声があつて整備っていうことだったんで、何カ所にそのWi-Fiの基地局なり設置するのかっていうのと、実際に電子決済の運用ができるように周知徹底、おられるスタッフの方ができるのか。

あと、商工費ですね。これ飲食事業者の誘客サービスについてということなんですけど、これだけ見ると、例えば居酒屋とか、普通の食事に出るようなところをイメージするんですけど、例えば卸事業をしているところとかテイクアウトのみやっているところとかがあって、どこに補助があるのか、酒屋とかそういうところに補助があるのか、まずそういうところを教えてください。

○**児玉委員長** 財政係長。

○**建石企画財政課主幹兼財政係長** 財政係長、建石です。

今回、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を受けまして、一般財源を混

なければならないとか、そういった決まりはございません。

今回の補正予算につきましては、事業費3,000万円に対して国からの臨時交付金は2,000万円あたっている、差額を財政調整基金繰入金という形でやっておりますが、予算書の作成の便宜上、一般財源全額あたっているようなものがありますが、これは一般財源であるとかそういった類いのものではありません。2,000万円の交付金に対して3,000万円の事業を行うと考えていただければと思います。

以上です。

○児玉委員長 どうぞ。

○杉山総務課課長補佐兼総務係長 総務係長の杉山です。

行政情報等デジタルモニターの件でございますけれども、今設置を南玄関と正面玄関、2カ所に考えております。

活用方法なんですけれども、まず、新型コロナウイルス対策ということで、お客様がまずそちらで迷われて滞留するということがございましたので、円滑な移動を促すために、わかりやすい情報を発信していきたいと思っております。

内容といたしましては、会議室がどこで何をやっているかということと、あと今こういうことを気をつけてくださいとか、こういうイベントをやっていますよとか、そういったことがPRできるような形で、1つのモニターで幾つか情報を発信できるような形で、ループ式で行えればどうかなどは考えております。

以上でございます。

○児玉委員長 都市計画課長。

○山田都市計画課長 都市計画課長の山田です。よろしく申し上げます。

委員の御質問にありました川真珠貝広場と弥栄オートキャンプ場へのWi-Fi設備の設置の件でございます。

川真珠貝広場、弥栄オートキャンプ場で、それぞれ1基の無線Wi-Fiができるように設置するものでございます。基本的に、説明しましたように、キャッシュレス決済を行うための設備ということで設置を考えておりまして、利用者が将来的に利用できるかどうかは、そこを運営しております株式会社やさかのほうの運用を今把握はできてないという状況です。目的はキャッシュレス決済ができるようにということで、それぞれ1カ所、光ケーブルを引き込むものでございます。

以上です。

○児玉委員長 どうぞ。

○前田産業振興課長併任農業委員会事務局長 産業振興課長の前田です。

卸事業者、テイクアウト事業者にも助成があるのかということでございますが、今回行うのが、飲食物を提供する事業者が大竹商工会議所と連携して行う誘客事業について、市のほうは事業者には支援金を交付する事業となっておりますので、テイクアウトの事業者であっても、この商工会議所と連携して行う事業に参加すれば対象にはなりますが、卸事業者のほうは直接販売ではありませんので、対象にはなりません。

以上でございます。

○児玉委員長 どうぞ。

○北企画財政課課長補佐兼情報広聴係長 企画財政課情報広聴係の北です。

議案、15ページの総務費、電子計算機費の内訳について説明いたします。

まず、1点目なのですが、1つは多人数対応用のウェブ会議システムです。こちらは大型モニター、カメラ、スピーカー、接続用のパソコン等一式として、こちらを2セット購入予定です。こちらを会議室のほうへ増設いたしまして、ウェブ会議に利用を想定しております。

次に、2つ目ですが、少人数用ウェブ会議システム、こちらはノートパソコンその他周辺機器を3セット購入予定としております。

先ほどの大人数用が10名程度を想定しておるのに対し、こちらの少人数用は1名から2名が参加するウェブ会議で使用を想定しております。それから各課配付用の小型用のノートパソコン、こちらのほうを各課に配備しまして、インターネットやウェブ会議等に活用することを想定しております。

以上です。

○児玉委員長 どうぞ。

○吉村生涯学習課長 生涯学習課長の吉村です。よろしくお願いします。

教育費におけるシステム等の一式の内容でございます。これらは総合市民会館、玖波、栄の公民館、大竹会館等に導入するものでございまして、内容としましては各講座等のウェブ配信を行うために使用しますノートパソコンやZoomのライセンス、あとはウェブカメラ、プロジェクター、収録用のカメラ一式、こういったものを導入しまして、各公民館等で行う講座を、広くSNS等を使いましてウェブ配信等を行う予定でございます。

以上です。

○児玉委員長 どうぞ。

○北企画財政課課長補佐兼情報広聴係長 すみません、先ほど答弁し忘れておりましたので、追加で答弁をさせていただきます。

アカウントについてですが、ウェブ会議を開催するために必要なアカウントを2つ、今回の予算の中に計上しております。

以上です。

○児玉委員長 小田上委員。

○小田上委員 ありがとうございます。

順を追って聞かせてください。財源として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金があって、そこを下回るような金額になるとよくないから、交付金は2,000万円だけど3,000万円です業をやるとい、ざっくりそういう考え方でいいのかなと。余りましてというわけにいかないってところだろうとは思いますが。でも、とはいえ貯金を使うわけですから、有効な活用をしていただければなと思います。

行政情報等デジタルモニターですね、これなんですけど、少し想像してたのと違うかなと。今、アゼリアおおたけとかは利用者とかがモニターで、どこの部屋をどなたが使ってますとかってなってますけど、大体ああいイメージでいいのかなと思いましたが、間

違いはないですかね。ああいう感じの表示もされると。

迷われている方に関しては、フロア、どこに何があるとかっていうのも重要なと思いますし、案内の方法もしっかり考えてもらえたらと思うのと、せっかく、ある意味デジタルサイネージだと思うので、いろいろなところに、庁舎内に張り紙がありますよね。この張り紙がエレベーターの中だったりとか、いろんなところにあって、汚いんですよね。もうなるべくそれをなくしてきれいにできるように、これを機になればいいなと思いました。イベントのPRとかもしっかりやっていただけたらと思います。

あと、川真珠貝広場と弥栄オートキャンプ場、それぞれWi-Fiは1個ずつっていうことでよかったですね。せっかくネット環境をつくれるっていうことなので、聞くに、あそこはなかなか電波の入りが悪いということなので、利用者も使えると、お客さんも使えるとありがたいって声はあると思いますんで、ぜひ利用者の方も使えるようにしてほしいなと思いますが、なかなか難しいところもあるのかもしれないですが、キャッシュレスの決済のためっていうことで言われてたので、すみません、その実際に受付とかされる方の研修だったりとか、もたついたりとか、よくわからないっていうことで、逆にトラブルになったりとかないかなって心配な、トラブルっていうと極端ですけど、実際使われる方はどういうふうに研修やっていかれるのかなというところを教えてください。

あと飲食店の誘客事業なんですけど、基本は御事業をやっているってところでも、テイクアウトはオーケーにしているってところは、今、御答弁聞く限り商工会議所と連携していけば対象になるということですよ。じゃあテイクアウトでも大丈夫というところで、認識はしておいて大丈夫ですかね。ありがとうございます。

総務費のほうのWEB会議システム一式はわかりました。教育費のほうのWEB講座・会議用システム一式で伺いたいんですけど、これだけそろえて各公共施設、教育施設でWi-Fi環境が整っていないと、これができないというところはないですか、大丈夫ですか。お願いします。

○児玉委員長 生涯学習課長。

○吉村生涯学習課長 各公民館、総合市民会館も含めましてWi-Fi環境をとということでございます。

今回の補正の中には、Wi-Fi環境を整えるための機器の導入っていうのは入れておりませんが、これを将来的にはどのようにWi-Fi環境を整えていくかというのは課題となっております。

現在のところ、さきの委員会等でも答弁はしたと思うんですけど、ロビー等にはWi-Fiが届くような範囲っていうことにはなるんですが、導入を早急に進めたいということで、将来的に各種研修室、こういったところに置くのかどうかというところは、アンケートを行って必要かどうかというところをやったんですけど、なかなか必要性が認められないというところもありましたので、まずはロビー等に対してWi-Fiの電波が届く範囲で御提供、サービスを提供していきたいと考えているところです。

以上です。

○児玉委員長 企画財政課長。

○三井企画財政課長 弥栄オートキャンプ場と川真珠貝広場のWi-Fiの整備でございます。

指定管理者である株式会社やさかから、以前より要望されておりました。既に山口県側で運営しておりますボートのレンタルであるとか、グラウンドゴルフには導入されていると。大竹市側のキャンプ場のほうが通信の回線が悪いということで、このたび導入するものでございまして、職員のほうはそういったことで慣れておりますので、特に研修等なくても、スムーズに行くと思います。

以上です。

○児玉委員長 小田上副委員長。

○小田上委員 ありがとうございます。

新型コロナウイルスに関係する補正なので、しっかりやってくださいというほかないんですが、せっかくお金出してやることなんで、補助にしてもそうですし、特に飲食店の誘客はどれだけ周知ができるかというところだと思います。もう卸事業者に直接支援ができないのであれば、飲食店をもう使っていただいて、卸事業者に利益が回るようにしていかないといけないと思いますので、周知徹底をしっかりしていただいて、お願いしたいと思います。最後に、どういう新しい周知の方法というか、こういう方法でやってみたいというのがあれば教えてください。

あと、公民館のほうでの活用なんですけど、これ一式、1個だけですよね、ウェブ会議システム。ですよね。そして、ライセンス1つですよね。なので順番に回しながら使うということになるのかなとは思いますが、そこの想定されている使用頻度というか、どのくらいで考えられて、もう基本的には生涯学習課で保管しているというような運用方法になるんですかね。

何か1つの場所でずっと使われているということとかが起きないかなってというような、何か心配というか。もう使えるところでずっと使って、Wi-Fiないところでは全然使われないみたいなことにならないように、早くWi-Fiを整備してほしいというのもあるんですけど、すみません、そのあたりをどうお考えかだけ教えてください。

○児玉委員長 生涯学習課長。

○吉村生涯学習課長 導入する場所につきましては、生涯学習課があります総合市民会館、あと玖波公民館、栄公民館、大竹会館のこの4カ所に設置をする予定です。

講義、研修等、あとは講演ですね、こういったものをウェブ配信をするために収録をするってことになるんですが、全ての会館で同時に行われるということは、絶対ではないんですけど、なかなか同時配信ということはないと思いますので、1つの会館等で集中した場合は、そういったほかの使っていないところの機器を持っていくとか、そういった運用を考えております。

将来的にウェブ配信ということもありましたが、今のところ、これはWi-Fiを使ってウェブ配信ということではなくて、一度収録をしたものをノートパソコンで編集をしましてウェブ配信を行うという形で考えております。

以上です。

○児玉委員長 産業振興課長。

○前田産業振興課長併任農業委員会事務局長 現在、商工会議所のほうで誘客事業を行うことに対して、時間があまりありませんので、事業者のほうに当たっているいろいろ呼びかけをしていると伺っております。また、利用については、今後、大竹市の広報でも、12月号で一応周知をする予定でございます。

いろいろ大竹商工会議所のほうと飲食事業者等の形での誘客事業になりますので、その部分の周知については、市ホームページにも併せてしていきたいと思っております。

以上です。

○児玉委員長 健康福祉部長。

○豊原健康福祉部長兼福祉事務所長 すみません、先ほど小中委員の質問の中で、3回目の接種の開始時期ということで、1月あるいは2月と説明させていただきましたけれども、これは高齢者を含めた一般市民ということでございます。医療従事者がもう既に昨年終わっておりますので、医療従事者は準備ができましたら12月開始予定と考えておりますので、すみません、説明が漏れておりました。大変申し訳ありませんでした。

○児玉委員長 他に質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○児玉委員長 以上で、質疑を終結いたします。

続きまして、討論に入ります。

本件に関する討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○児玉委員長 以上で、討論を終結いたします。

これより本件を採決いたします。

本件は原案のとおり可決すべきものと決して御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○児玉委員長 御異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしましたので、総務文教委員会を閉会いたします。

10時44分 閉会